

パクッとドラゴンキャッチャー

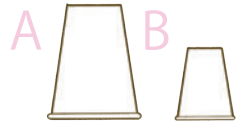
つくりかた

大津市歴史博物館・成安造形大学
おもちゃ作りワークショップ

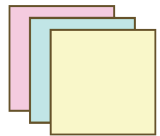
開催日：令和8月3・5日

ざいりょう ほんたい

- ・かみコップ ×2
(430ml) (90ml) (大小1つずつ)
おお ちい
大きい=A 小さい=B



- ・おりがみ ×3



つの・ヒゲ・め

- ・ワイヤータイ
- ・チラシ
- ・ストロー
- ・シール
- ・おりがみ
- ・いと
- ・まるいシール ○○



どうぐ

- ・りょうめんテープ
- ・はさみ
- ・ぬのテープ
- ・ホッチキス
- ・キリ
- ・カッター

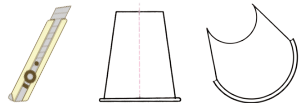


ちゅうい 注意

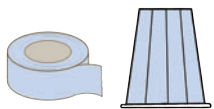
キリ、カッターを
つかうさぎょうは
おとなのひとに
たのみましょう！

したじゅんび 下準備

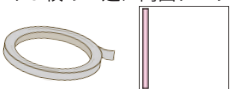
AとBの紙コップをカッターで半分にする。



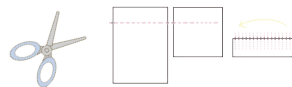
紙コップに色のついた布テープを貼る。



おりがみ3枚の1辺に両面テープを貼る。



チラシ・おりがみを適当な大きさに切り、
切り込みをいれて巻いてテープでとめる。



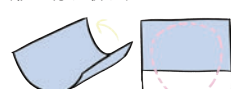
ストローを適当な長さに切り、切れ込みを
いれて広げる。



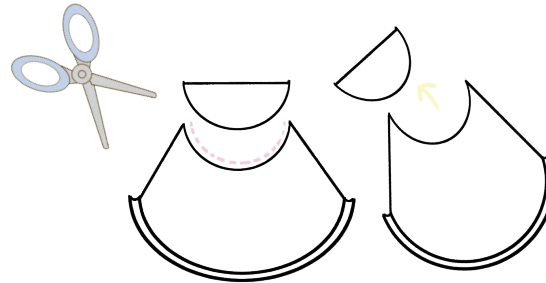
糸を三つ編みで巻いておく。



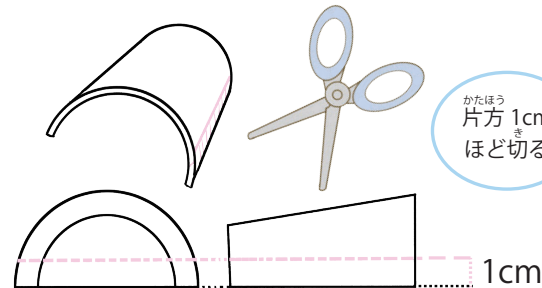
ぬの布テープを重ねてエラの形に切り取り、
両面テープをつける。



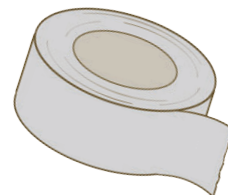
①Bの紙コップの底をはさみで切り取る。



②Bの紙コップの大きさを調節する。



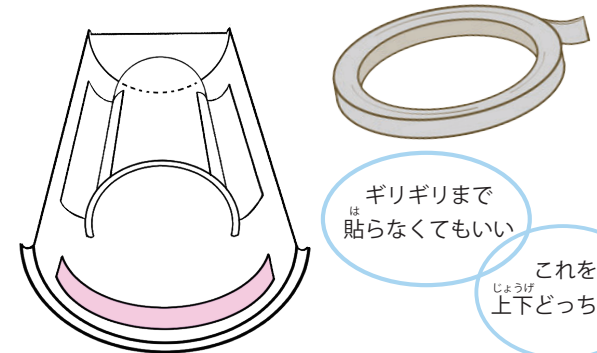
③Bの紙コップをAの紙コップ
の中に布テープで貼る。



おく ほう は
奥の方に貼る

じょうげ
上下どっちも！

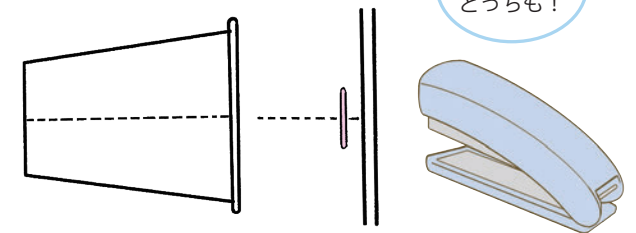
④Aの紙コップの内側の飲み口に近い
ところに両面テープを貼る。



ギリギリまで
貼らなくてもいい

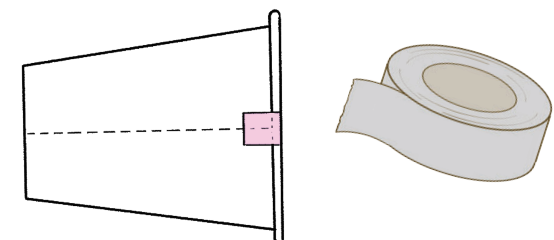
これを
じょうげ
上下どっちも！

⑤Aの紙コップの上下をくっつけ、
飲み口の部分をホッチキスで一回
止める。



さゆう
左右
どっちも！

⑥ホッチキスで止めたところを
布テープでさらに止める。



あそびかた

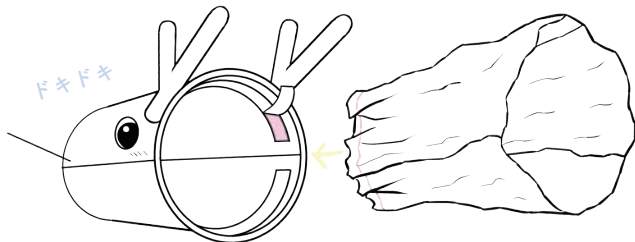
⑦目、角、ヒゲをつけて、竜をデコレーションする。



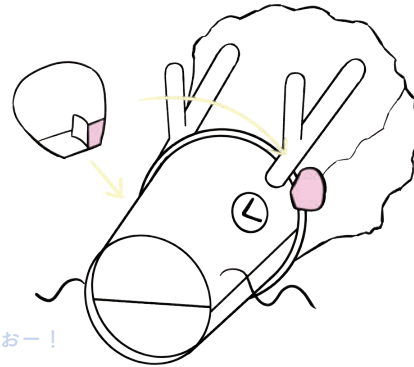
⑧おりがみ3枚をクシャクシャにして、おりがみについている両面テープをはがし、3枚を繋げる。



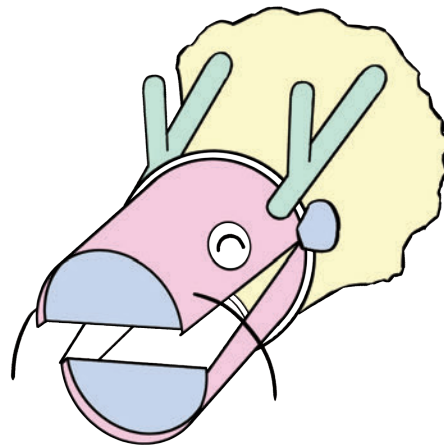
⑨⑧で作ったおりがみを、Aの紙コップに④で貼った両面テープをはがして貼る。



⑩エラに線をかき、エラを⑥で貼ったぬの布テープの上に貼る。

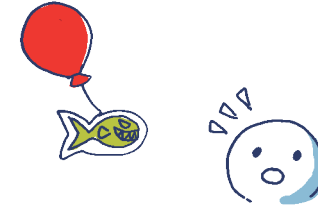


かんせい
完成！！

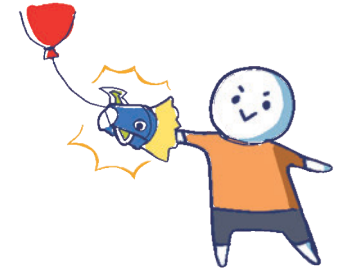


竜に手を入れて
パクパクさせよう！

①敵は風船で浮かんで落ちてくる。



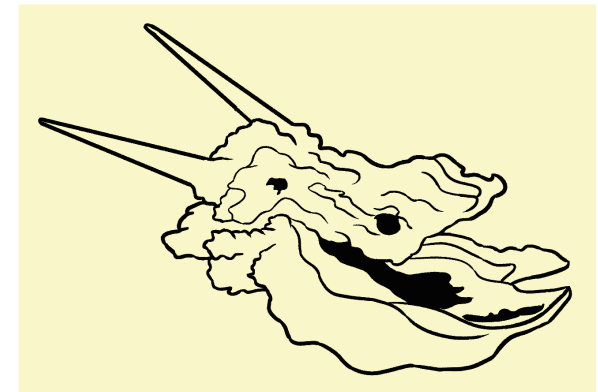
②竜の口でパクッと敵を捕まえよう！



竜の骨が
み
見つかる!?

おおつしほくふ
大津市歴史博物館で
竜骨の図を見れるよ！

おおつしほくふ
大津市北部で江戸時代に見つかった
竜骨の図



ねんおおつしいかだちみなみしょうちょう
1804年に大津市伊香立南庄町で発見されました。現在はアゴはゾウの臼歯、角はシカの頭だたとされています。しかしこれから本物の竜だったとなるかも…!?